



急告、黄砂が年々酷くなっております！！

黄土高原黄砂防止20年夢計画！

最初の計画は百年防砂植林計画を企画いたしましたでしたが地球環境は待ってくれないのです。そんな余裕はもう残されておられません！2050年に向い温暖化の影響をますます受け北極や南極の氷山が溶け始め海水温度の上昇で陸地が一部消滅するような様々な自然災害が待ち受けています。

中国の黄土高原では黄河の水不足や人為的な開発で砂漠化が早い速度で進行しており、隣国の問題だけでは済まされなくなっております。植林を急いでも砂漠化は止まりません、日本の7倍もある砂漠を緑化し元の安定した森林に戻すためには水脈が必要です。中国西北のチベット高原の水脈はメコンデルタ(東南アジア)揚子江(長江)などに流れでておりますが、その一部の水脈を300km先の黄河に引き込む計画があります。予算は総額4兆5千億円ですととても大変なことです。

SHOKURIN100では“みんなで”この問題を解決するために立ち上がりました。世界ではCO₂削減のために植物(穀物)の種子や実から搾油したバイオ燃料を使用始めたのですが、あるものは食糧と競合して大豆やサトウキビの値上につながり困っております。ヤトロファは非食糧で食べることはできませんので他の植物油と競合しません、現在インドを始めとする東南アジア諸国では火力発電やディーゼル燃料として使用されています。

SHOKURIN100では”みんなで”中国に450万ha**90億本**のヤトロファを20年計画で植林して毎年1,500万トンの植物原油を確保しCO₂削減に貢献します。CDMクレジットは概算で約114億トン余りになり20年の契約期限満了時には500円×90億株は4兆5千億円の売却収益金が得られます。その資金を活用して工事費用に充当させ黄土高原に水脈を戻し、元の森林形成を徐々に取り戻し黄砂も消滅し近隣諸国に被害をもたらすことも無くなります。

この壮大な計画は地球環境改善事業と貧困層改善事業“みんなで”植林**150円/株**の支援で植栽して4年間ヤトロファを植栽管理し5年目から種子が5kg/株収穫しその後は毎年の収益金で運営します。売上金7千500億円で年間貧困農民1,000万人の雇用を創出できます。

協賛金お申し込みは150円から郵便局SHOKURIN100口座にできます。

SHOKURIN100では皆様の支援で09年12月現在130万株植栽しました。

(貴州省羅甸县政府)

平成22年2月16日

SHOKURIN100